

骨盤帯と股関節から考える介入戦略

今回は、**骨盤帯**と**股関節**についてのセミナーを企画致しました。講師は自費の世界でご活躍中の「**津田泰志**」先生です。骨盤帯と股関節からのアプローチについて日々臨床で結果を出されています。これらは、人体の中心部に位置する場所のため、あらゆる動作や姿勢に関係しております。構造的な話から姿勢、動作に関する話まで幅広くご講義して頂けます。

少人数制で行うため3時間という時間の密度が濃くなること間違いありません。これを機に骨盤帯と股関節からのアプローチについて学んでみてはいかがでしょうか？

内容

- ◇ 骨盤帯・股関節の構造的な特徴
- ◇ 骨盤帯・股関節と姿勢の見方
- ◇ 骨盤帯・股関節と基本動作について
- ◇ 骨盤帯・股関節の介入戦略（実技）

講師



【氏名】 **津田 泰志** (Tsuda Hiroshi)

【所属】 インターリハ株式会社 フィジオセンター

【経歴】 2003年 北都保健福祉専門学校理学療法学科卒業
2011年 文京学院大学保健医療科学研究科卒業

【資格】 理学療法士
保健医療科学修士
介護予防認定理学療法士
TOGU 認定インストラクター

【執筆】「歩行立脚相の骨盤後方回旋を軽減する」(ブラッシュアップ理学療法)



日時

平成27年7月26日(日)

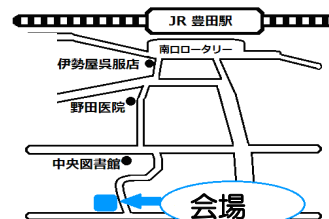
10:00~13:00 (受付9:30~)

場所

森の木リハビリステーション式番館

東京都日野市豊田 2-47-1

(JR中央線 豊田駅南口より徒歩6分/京王線 平山城址公園駅徒歩12分)



参加費

3000円 (当日徴収)

定員

20名

申し込み方法

メールで下記の内容をご記入の上、お申し込み下さい。
また、**件名に「7月26日セミナー」**とご記入下さい。

①氏名 ②職種 ③所属(勤務先) ④電話番号

lapionseminar@gmail.com

<問い合わせ>

(株)ラピオン

セミナー事業部

梶原文規

042-843-2881